



外国出張報告書

平成26年10月12日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成26年8月～9月
3. 出張目的 植栽試験の活着調査、樹幹解析及びカウンターパート打ち合わせ：C

4. 成果の概要

現地有用木である *Cratoxylum conchinchinensis* の植栽1年後の枯死率および樹高の平均相対成長率を測定した結果、実生由来の苗木より株分け由来の苗木の方が1年後の生存率が高く、また成長率が高いことが明らかになった。
カウンターパート機関より新たに加わるスタッフと、今後の分担と研究計画に関して打ち合わせを実施した。